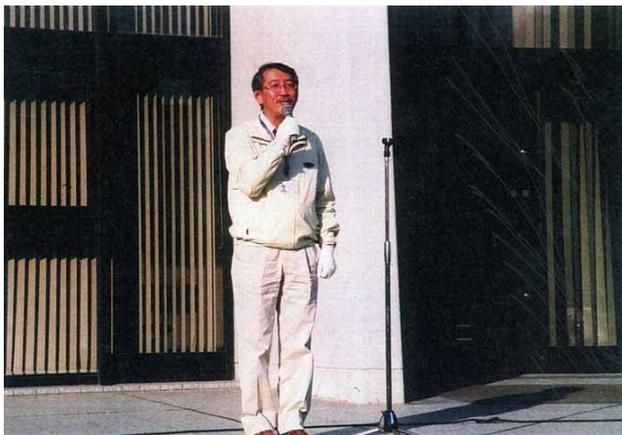


キャンパス内の環境保全等の取組

平成 17 年度長崎大学キャンパス大清掃

11 月中旬、文教キャンパス、坂本キャンパス及び片淵キャンパスで、学生・教職員によるキャンパス大清掃が実施されました。

キャンパス大清掃は、学生・教職員の愛学心の醸成、キャンパス環境の改善、学生生活の活性化等を目的に平成 12 年度から始められたものです。文教キャンパスでは、学生・教職員が中部講堂前広場に集まり、福永教育担当副学長からの開始の挨拶を合図に、参加者は竹ぼうき、ゴミ袋などを手にし、担当の場所にわかれ、約 1 時間半にわたり、紙くず、空き缶、瓶類の分別収集、放置自転車など粗大ゴミの処理、周辺道路の清掃に汗を流しました。



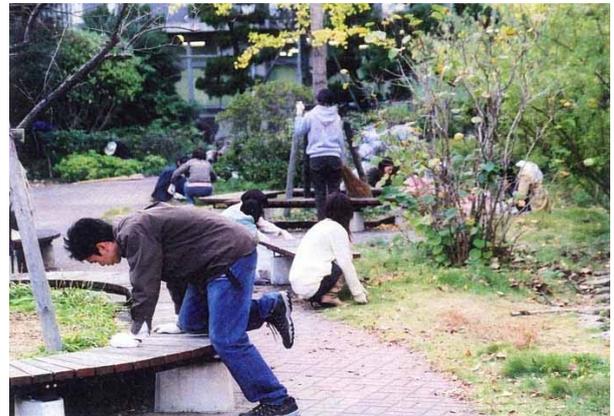
開始の挨拶をする福永理事



中部講堂前に集まった学生・教職員

清掃内容

- 空き缶・空き瓶、ペットボトル、燃えるゴミ、燃えないゴミに分別収集し、指定場所へ持ち込みました。
- 刈り取った草、枯れ木、木片等を収集し、指定場所へ持ち込みました。
- 建物内外の粗大ゴミ（放置自転車、バイク等）を集積場所へ持ち込みました。



清掃中の文教キャンパス